

## 伝承文化維持継承事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

伝承文化としての「祭り」に伴う奉納諸行事は、地域住民が守り続けてきた文化遺産である。しかし、少子高齢化の進行、中心市街地の衰退等により、「祭り」の経済的基盤の縮小、担い手の減少が続き、存続が危惧される状況に陥っている。このことは、地域の誇り、心意気を衰微させ、地域を衰退させることとなる。地域伝承文化振興を地域活性化の核として、「祭り」の奉納諸行事を支援し、賑わいを再現することにより地域の活性化を図る。

### 事業内容

住民、観光客の評価も高く、全国的にも稀な社叢、子ども流鏝馬など、奉納諸行事の全体を記録するDVDを製作した。また、「祭り」の詳細を紹介するリーフレット及び賑わいの復活の願いを込めたポスターを製作した。



大町夏祭りの様子

### 事業効果

市観光協会、市商工会議所、信濃大町・白馬駅、やぶさめ会館、市立図書館、市立小中学校等にDVDを配布したことにより、小中学生から氏子市民に、伝承文化である「祭り」への理解が進み、「祭り」の存続、伝承文化の維持継承の大切さが周知される契機となった。市内にお囃子道場が生まれて、伝承文化継承の活動が地域に拡大した。地域の誇り、心意気、絆の再生に繋がり、地域活性化に寄与する事ができ、かつ観光宣伝にも大きな役割を果たした。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

首都圏在住の地元出身者を対象に実施した「おかえりなさいバスツアー」の参加者から、来年は祭り舞台の曳き手を希望する者が出るなど「ふるさと応援団」の形成に向けた動きが始まった。「DVDを何回も見たい」、「自家用に欲しい」など反響が大きい一方で、さらに詳細な知識を望む市民に対応する課題も生まれた。ホスピタリティーの養成や、地域活性化の課題の達成に更なる工夫と努力が求められている。

#### 【選定のポイント】

小中学校にDVDを配布したり、観光施設において観光客へのPRなどにも使われ、今後の活用が期待される。

団体名	大町の伝承文化を守る会（大町市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	松澤徳雄 0261-22-1207 M325n@rose.ocn.ne.jp	事業費	2,681,000円
		支援金額	2,681,000円